

# 自分たちで作上げた日間賀島研修

2年生は、5月16日(火)17日(水)と愛知県の知多郡にある、日間賀島へ研修に行ってきました。自分たちだけで動くことが多い研修でした。海での生活、民宿での生活、瑞浪市では味わえない体験が盛りだくさん。グループだけで行動することが多い2日間は、自分たちで考えて判断して動かなくてはならないことばかりでした。

2日間とも、海の研修にはぴったりの天候に恵まれ、暑いくらいの日差しの中、どの活動も元気いっぱい、取り組みました。1日目は、魚つかみ、クルージング、学級レク(各学級で工夫しました)、学年レク(ビーチフラッグや借り物競争など)をしました。また、総合学習の一環として、今後の進路にも深く関わってくる「民宿の方と語る会」では、私たちが思う以上に大変な仕事内容や、漁師としてのやりがいを聞くことができました。話を聞きながら「え〜?」「そうなんだあ」と逐一反応する姿は2年生の素直な心が表れている場面でした。2日目は、島内をオリエンテーリングで回りました。チェックポイントでスタンプを押したり、係が決めたミッションに挑戦したりしました。

2日間を通して、時間前行動を意識するグループ・声を掛け合い、助け合おうとするグループ・仲間を応援するグループ……普段ではなかなか見つけられない姿がたくさん見られました。特に、事前取組で「時間行動・あいさつ」に力を入れた甲斐あって、活動開始時刻の5分前行動を意識する生徒が多かったように思います。それも、級長を始めとするリーダーたちの声かけがあってこそその行動でした。また、その言葉に刺激され、声をかけたり自分も意識したりすることが多く見られました。みんなで集まっての全体会では、係の発言に対して、気持ちの良い挨拶や返事が自然とできました。今後の生活にもつなげていきたいものです。日間賀島研修で得た経験を、これからどう日常生活に還元していくかが大切です。さらなる成長が楽しみです。

## 【クラススナップ】(上段から2A、2B、2Cの順)

